



安心安全な町づくりを目指して —松本町長3選を決める—

4月19日(火)に日高町長選挙の告示が行われ、松本現町長が無投票で3選を決めました。松本町長は、25日(月)に小宮正昭選挙管理委員長より当選証書を受け取ると、翌26日(火)に役場へ初登庁。

職員に拍手で迎えられると、「コロナ禍の終息が見えない中ではありますが、特に事業を進めていくうえで、スピード感をもって、強い熱意で取り組んでいただきたい。日高町政発展のため一緒に汗をかいていただきたい」と訓示を述べました。



期待と不安を抱いて —入園・入学式—

4月初旬に町内の保育所や小中学校で入園・入学式が執り行われ、新入生らが期待と不安を胸に、式に臨みました。新型コロナウイルス感染症予防のため、出席者を限定し、マスク着用・アルコールによる手指消毒を徹底。式次第も縮小した形で挙行されました。

志賀保育所(岩橋かをる所長)では、園児と保護者が出席。

岩橋所長からは、「保育所にいるお兄ちゃんやお姉ちゃんたちは皆さんに会えるのを楽しみにしております」とお祝いの言葉が贈られました。



内原保育所



志賀保育所



内原小学校



志賀小学校



日高中学校

日高中学校(砂川浩一校長)では、新入生が緊張した面持ちで入場。

砂川校長からは、「一日でも早く中学校の生活リズムに慣れ、自分の力で考え、思ったように行動してみてください。失敗を気にせず、何度でもやり直せるので、たくさんのごことに挑戦してください」とエールが贈られました。